

第 1 回 常 任 理 事 会

平成 2 2 年 2 月 2 0 日 (土) 9 時 0 0 分 ~ 1 2 時 3 0 分
会 場 学校法人成城学校 成城高等学校 会議室

次 第

- 1 司会進行 中村
- 2 参加者 高松・坂井田・早川・今井・大野・中梶・井上・中田・中村 以上 9 名
- 3 専門部長挨拶 高 松 彰
- 4 議長選出 恒例により部長が担当
- 5 議事録署名人指名 常任理事 大野 直志氏を指名し、了承
- 6 全国専門委員長会議の議題について
 - (1) 審議事項
 - ① 副部長について (理事長)
理事会として、井上正継(静岡北高校)氏を推薦する。 **原案通り決定**
 - ② 平成 2 1 年度事業報告について (別紙資料参照) (事務局)
原案通り決定
 - ③ 平成 2 1 年度収支決算について (別紙資料参照) (事務局)
原案通り決定
 - ④ 平成 2 2 年度事業計画(案)について (別紙資料参照) (事務局)
原案通り決定
 - ⑤ 平成 2 2 年度予算(案)について (別紙資料参照) (事務局)
原案通り決定
 - ⑥ 平成 2 2 年度全国高校総合体育大会について (沖縄県実行委員会)
平成 2 2 年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会実施要項 (別紙資料参照)
トラックレーステクニカルガイド (別紙資料参照)
ロードレーステクニカルガイド (別紙資料参照) をもとに説明があった。
原案通り決定
 - ⑦ 平成 2 3 年度全国高校総合体育大会のスプリントの標準タイムについて (技術審判部)
原案どおり、平成 2 3 年度インターハイからスプリントの標準タイムを撤廃する。
 - ⑧ 平成 2 2 年度全国選抜大会実施要項について (別紙資料参照) (総務部会)
 - (ア) 参加人数の変更について
 - ア 選抜大会出場人数の基礎数を 3 人とし、残りは比例配分とする。
 - イ 前年度優勝校には、3 名の出場人数枠を認める。
 - ウ 開催都府県については、3 名の出場人数枠を追加する。
 - エ 全国大会入賞者の特別枠は、インターハイと選抜大会のみとする。
 - (イ) エントリーについて (1 種目 1 名の実施に伴う標準タイムの設定)

1kmTTは、1分14秒000以内。3kmIPは、3分52秒000以内の標準タイムを設定し、第2希望制度を廃止する。

(ウ) 都道府県委員長提出書類の出場校出場選手確認表の扱いについて
選抜大会参加申込表に都道府県専門委員長の検印欄を設け、出場校出場選手確認表を廃止する。

(エ) 参加申込書の書式変更（簡素化について）
今後、簡素化に向けて改訂する。

(オ) 女子種目の追加について
3競技種目 (2)女子 (エ)にケイリンを追加する。
その結果(オ)個人ロード・レースと繰り下げる

⑨ 規約の改定について（別紙資料参照）（総務部会）

(ア) 事務局の所在地を明記する。

(イ) 全国の地域を廃止し、ブロック専門委員長を設ける。ブロック専門委員長は各ブロックで選出する。

(ウ) 役員選出規定を設定した。

(エ) 理事長選出規定を改定した。

⑩ ユニフォーム登録申請について（別紙資料参照）（総務部会）

ジャージ登録からユニフォーム登録申請への変更に伴い、B4判からA4版に改訂した。
コメント欄を新設する。

原案通り決定

⑪ その他

(2) 報告事項

① 日本自転車競技連盟及び全国高等学校体育連盟の報告について（理事長）
JCFの強化体制についての説明があった。

来年度より、全国高校総体に毎日新聞社が主催に入り、8競技にゼッケン広告がはいる。

② 日韓対抗学生自転車競技大会について（理事長）

来年度は岸和田競輪場で実施予定。日程はケイリン開催の関係で未定。

③ 平成21年度全国高等学校選抜自転車競技大会について（別紙資料参照）

総務部会が参加案内の資料にもとづき説明した。

技術審判部会から「競技者及び監督者へお願い」（別紙資料参照）

④ 平成22年度全国高校総合体育大会について

秋田県実行委員会から報告予定

⑤ 各専門部会より

(ア) 技術審判部会から報告があった。（別紙資料参照）

(イ) 強化部会から報告があった。（別紙資料参照）

⑥ 平成21年度賛助費決算報告および賛助会員の募集について（別紙資料参照）

（事務局）

⑦ その他